



ホルミウムヤグレーザー装置Pulse™120Hのご紹介

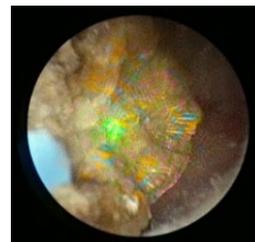
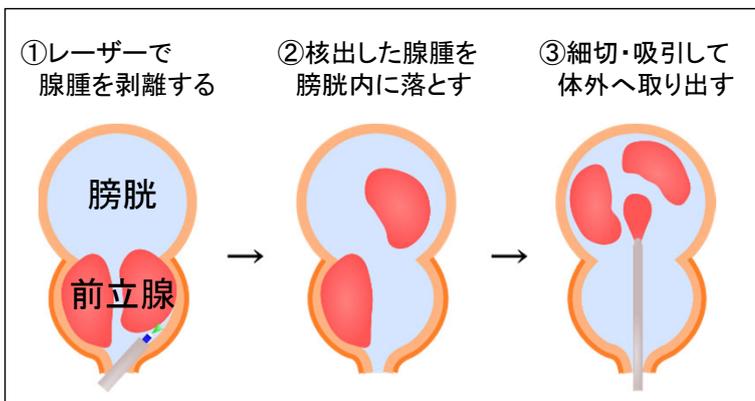
近年、尿路結石や前立腺肥大症に対する外科的治療はレーザーを用いた手技が一般的となっています。泌尿器科領域ではホルミウムヤグレーザー、グリーンライトレーザー、ツリウムレーザー、ダイオードレーザーが使用されており、それぞれレーザー毎の特性はありますが、共通するメリットは出血の少なさです。従来の手術、特に前立腺を電気メスで切除する経尿道的な前立腺切除術(TURP)は、出血が多くなることや、大きな腺腫では時間がかかり過ぎることなどが問題となっていました。レーザー装置を使用することで、より安全に、より短時間で手術が可能になりました。

当院では2018年2月にLumenis社製のPulse™120Hという国内最高出力のホルミウムヤグレーザー装置を県内で初めて導入し、経尿道的(腎)尿管碎石術(TUL)、経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)を中心に年間150例程のレーザー手術を行っております。患者さんが希望するスケジュールに沿って、入院期間もできるだけ短くするよう努めておりますので、治療の適応となる患者さんがおられましたらぜひお気軽にご紹介ください。

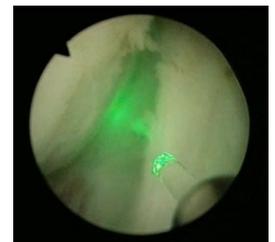


Pulse™120H

HoLEPの手順



TUL



HoLEP

年度別手術件数

	2018年度	2019年度	2020年度
TUL	72	114	121
HoLEP	31	40	19

(泌尿器科：矢部 通弘)

寿泉堂総合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂総合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表) にお問い合わせください。